

主題：ローマ人への手紙第5章から第8章——聖書の核心

メッセージ 16

命の中で王として支配して、諸地方召会をキリストのからだの交わりの中へ、
またキリストのからだ全体によるブレンディングの生活の中へともたらす

聖書：ローマ5:17, 16:1-16

- I. わたしたちは使徒パウロに倣って命の中で王として支配して、諸地方召会をキリストのからだの交わりの中へともたらす必要があります——ローマ16:1-16：
- A. 一つの宇宙的なキリストのからだを構成するすべての召会の中に、組織はなく、あるのはキリストのからだの交わりです——ピリピ1:5。
- B. 人間の体に血液の循環があるように、キリストのからだにも一つの循環があります。それは、新約が交わりと呼んでいる循環です——Iヨハネ1:3, 7：
1. 交わりとは、共にあずかること、共同であずかることです。こういうわけで、交わりを持つとは、団体的に何かにあずかることです——ピリピ4:14, 2:1。
 2. 神聖な命は有機的で、豊富で、働いており、活動的であるので、それには結果、ある種の成果があります。神聖な命の結果、成果が命の交わりです——Iヨハネ1:1-3。
 3. 唯一の交わりを持つために、わたしたちは天然の命によらずに、神聖な命によって生き、振る舞わなければなりません——ローマ8:2, 6, 10-11。
- C. 諸召会の中の交わりは、キリストのからだの交わりです——Iコリント10:16：
1. 主の回復は、キリストが、地方召会として多くの地方で表現される唯一のからだを持っているという真理に基づいています——エペソ1:22-23, 4:4, 啓1:11。
 2. 一つ霊であるので、唯一のからだがあり、からだの中には命の唯一の循環があります。この循環は、キリストのからだの交わりです——エペソ4:4, Iヨハネ1:3, 7。
 3. キリストのからだの交わりは、「その霊」の循環、流れです。その霊がキリストのからだを循環するとき、神性と人性、キリストのパーソン、キリストの死と復活がすべて循環します。
 4. 地方召会は、キリストの唯一のからだの一部であり、からだの交わりは宇宙的に一です。交わりの中に分離はありません——啓1:11, 2:7前半：
 5. わたしたちが主の食卓に来るときはいつも、からだの交わりを実行するために来ます——Iコリント10:16-17：
 - a. 主の食卓は、キリストに属するわたしたちが一であることの証しです。
 - b. もしわたしたちがからだの交わりから孤立するなら、主の体にあずかる資格はありません。なぜなら、主の晩餐における食卓の上のパンはキリストのからだ全体を表徴しているからです。
 6. 神聖な交わりは、キリストのからだの中に生きることの実際です——1:9, 12:12-13, 27。

D. からだにおける諸召会の交わりによって、平和の神がサタンをわたしたちの足の下に踏み砕かれます——ローマ16:20。

II. わたしたちは使徒パウロの足跡に従うことで、命の中で王として支配して、すべての聖徒をキリストのからだ全体によるブレンディングの生活の中へともたす必要があります——1-16節：

A. 神はからだを調和させられました（Iコリント12:24）。「調和させる」という言葉は、「調整される」、「調和される」、「調律される」、「混ぜ合わされる」ことを意味し、区別を失うことを暗示します：

1. キリストのからだの実際のためにブレンディングされるには、わたしたちが十字架を経過し、その霊によって、キリストを他の人たちに分与しなければなりません。
2. ブレンディングの意味は、わたしたちが他の人たちと交わるためにいつでも立ち止まるべきであるということであり、組み合わせされている他の聖徒たちと交わることをせずに、何もすべきではないということです。なぜなら、交わりはわたしたちを調整し、調和し、調律し、混ぜ合わせるからです。
3. ブレンディングされることの意味は、わたしたちが他の人たちによって触れられ、また、わたしたちが十字架を経過し、その霊によって物事を行ない、すべてのことをからだのためにキリストを分与するために行なうことによって、他の人たちに触れるということです。

B. キリストの宇宙的なからだの唯一の一を保つために、わたしたちは共にブレンディングされる必要があります——24節：

1. わたしたちの間で、わたしたちはキリストのからだの個々のすべての肢体によるブレンディング、特定の地域におけるすべての召会によるブレンディング、すべての同労者によるブレンディング、すべての長老によるブレンディングを持たなければなりません。
2. そのようなブレンディングは親睦ではなく、個々の肢体、地域の諸召会、同労者たち、長老たちが享受し、経験し、あずかるキリストによるブレンディングです——エペソ3:8, 17. コロサイ3:4。
3. このブレンディングは、キリストの宇宙的なからだを建造して（エペソ1:23）、新エルサレムを究極的に完成するためです（啓21:2）。新エルサレムは、神の大いなる喜びにしたがった神のエコノミーの最終目標です（エペソ3:8-10. 1:9-10）。

C. 「一つパンであるからには、わたしたちは数が多くても一つからだなのです。それは、わたしたちがみなこの一つパンにあずかるからです」——Iコリント10:17：

1. キリストは一粒の麦として、地に落ちて死に、復活において成長して、多くの麦粒である多くの信者たちを生み出しました。この麦粒は砕かれ、挽かれ、ブレンディングされて、一つの塊であるキリストのからだを形づくります。わたしたちは一粒のままであるべきではなく、砕かれ、挽かれて、きめの細かい粉となるべきです。それによって、わたしたちは他の人たちとブレンディングされて、一つの塊、一つパンとなることができます——12:24。

2. わたしたちが一つからだであるのは、みなが一つパンにあずかっているからです。わたしたちが共にキリストにあずかることは、わたしたちを彼の一つからだとならせます——1:9. 10:3-4, 17。
 3. 一つパンが表徴するのは、わたしたちがキリストの命にあずかることだけでなく、キリストのからだの交わりでもあります——16-17節。
 4. 召会がブレndィングされて一つパンとなる、一つからだとなるというパウロの思想は、レビ記第2章1節から16節における穀物のささげ物の予表から取られました：
 - a. キリストの命とわたしたちの個人的なクリスチャン生活は、結果的に全体的なものとなります。それは、団体的な穀物のささげ物としての召会生活です——1-2, 4節. I コリント12:12。
 - b. キリストのからだの神聖な交わりと実際の中に、穀物のささげ物のすべての要素の実際があります。すなわち、油（キリストの霊）と、乳香（キリストの復活）と、塩（キリストの十字架）とミングリングされた、きめの細かい小麦粉（キリストの人性）です。それには、パン種と蜜（罪と、いかなる消極的なもの）はありません——レビ2:1, 4-5, 11, 13。
 5. ブレndィングの目的は、わたしたち、すべての者をキリストのからだの実際の中へともたらすことです——エペソ1:22-23. ローマ12:5。
- D. ローマ書第16章は、すべての聖徒を、キリストのからだ全体をブレndィングする生活の中へともたらすことの、使徒パウロによる卓越した模範を与えています——5:17：
1. パウロは一人一人の聖徒たちに挨拶して、少なくとも二十七人の名前を挙げています。これは、彼が彼ら全員に対して、かなりの知識と理解と顧みを持っていたことを示しています——16:1-16。
 2. パウロの推奨と挨拶は、聖徒たちの間の相互の気づかいと諸召会の中の相互の交わりを表しています。